

真田丸の地

天王寺 上町台地

Map



おすすめ魅力スポットを6色に分けて表示しています。

- 歴史・戦国武将スポット
- 天王寺七坂スポット
- 下寺・夕陽丘スポット
- わくわく魅力スポット(難波宮・古代)
- わくわく魅力スポット(芸術・文化)
- わくわく魅力スポット(公園・近代化・その他)

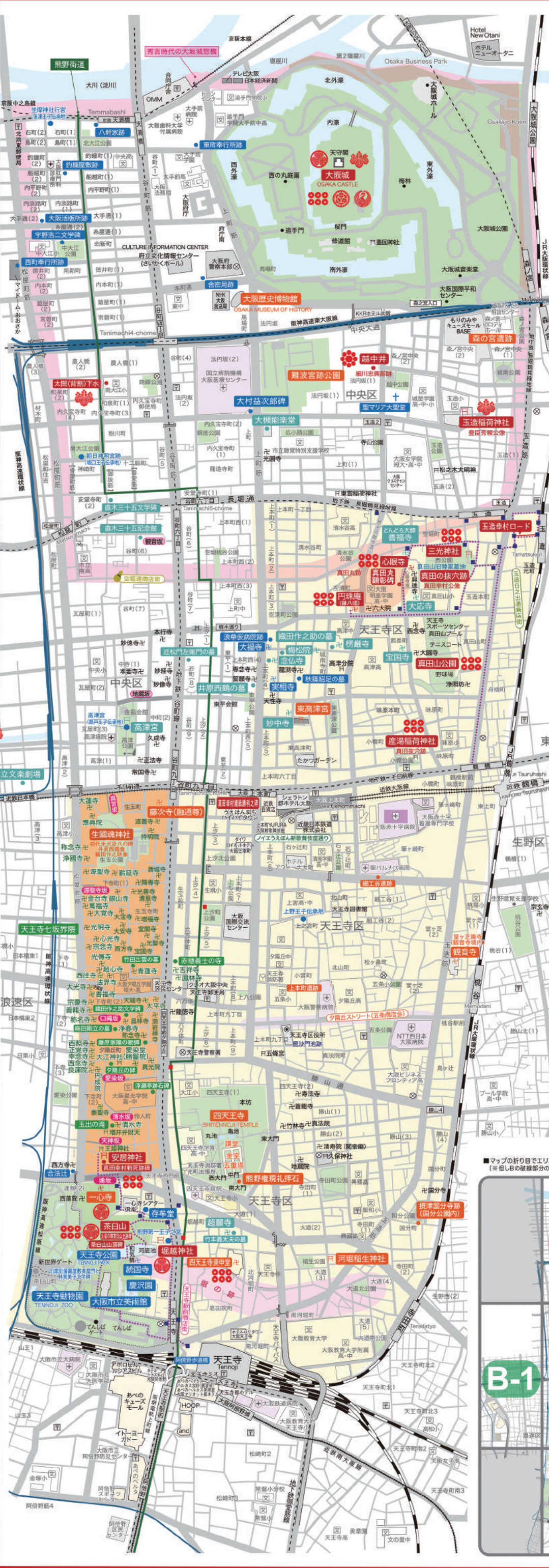
裏面に解説を掲載している魅力スポットもあります。右下のA、B、Cのブロック分けを参考に、裏面の同じ色の項目から探してみてください。その地にもなんでも人知れぬ出来事を探しながら、実際に歩いてみるのももちろんのこと、地図の上だけでも散策をお楽しみいただけます。

※お寺や神社を見学される際は、所有者や参拝者のご迷惑とならないよう、ご配慮をお願いいたします。

地図の見方

ホームページからもダウンロードできます。上町台地周遊マップ

検索



真田 幸村 (信繁)

本名は真田源次郎信繁と云い、父も祖父も武田信玄の家臣でした。慶長19年(1614)大坂冬の陣、翌20年(1615)大坂夏の陣で大活躍したことで、上町台地にも馴染みが深く、特に大坂夏の陣では、少ない兵力で徳川本陣まで攻め込み、徳川家康をあと一歩のところまで追いつめたとされています。江戸期以降、講談や小説などフィクションの世界で真田十勇士を従えて「大坂」家康に挑む天才軍師、真田幸村として広く一般に知られることになりました。

~戦国武将・家紋~

地図上の家紋は、各武将が関係した箇所を示しています。



豊臣秀吉・秀頼 徳川家康



真田幸村(信繁)



長宗我部盛親



毛利勝永



細川忠興

凡例

⊕ 病院 ⊗ 学校 ⊗ 警察・交番
Y 消防署 郵便局

地図ベースデータ 提供: 西代官山クラブ
武将イラスト 提供: 有限会社イー・オフィス
協力: 大坂城天守閣
デザイン: 株式会社ナカサカワークス
発行: 大阪市天王寺区役所 第5版(平成29年3月)

熊野街道

凡例

平安・鎌倉時代に貴族や庶民が和歌山の熊野三山(熊野本宮大社、熊野速玉大社、那智大社)をめざした参詣の道、熊野街道。大阪と熊野を結ぶ紀伊路、三重県の伊勢と熊野を結ぶ伊勢路、高野山を越える高野道など、各地からのルートは様々でどれも険しく、京からの紀伊路は往復約1ヶ月、距離にして約600kmもありました。

京から淀川を船で下り、紀伊路の陸路のスタート地点、天満橋近くの八軒家船着場から上町台地を縦断し、窪津王子から始まり途中点々と所在する「王子」と呼ぶ巡拝所兼休憩所をたどりながら熊野三山へ。市街には四天王寺を経て阿倍野、住吉大社までの道筋が遺構とともに残ります。



・道標(地図中■) ・熊野第一王子之宮(堀越神社内) ・熊野権現礼拝石(四天王寺内)
難波宮と大阪・熊野「窪津王子」は後に堀越神社に合祀され、四天王寺内にあり、熊野詣りの街道連絡協議会が「熊野第一王子之宮」として現在に至る。道中安全を祈ったと言われる。区内3箇所に建立。

幸村ゆかりの地のみどころ・道標

真田丸顕彰碑

真田幸村(信繁)が大坂冬の陣で築いた大坂城の山城「真田丸」があったとされる大阪府東区東の東区東、心眼寺坂に立つ「真田丸顕彰碑」。慶長19年(1614)の大坂冬の陣で奮闘した幸村と「真田丸の戦い」や大坂城の山城として築かれた「真田丸」について解説しており、大坂冬の陣の際の豊臣軍・徳川軍の陣立ての様子も見ていただけます。



真田幸村めぐりルート

真田幸村が築いた大坂城の山城「真田丸」跡地をはじめ、区内に多数存在する幸村ゆかりの名所・旧跡を巡る「真田幸村めぐりルート」を設定し、大坂冬の陣最大の激戦地「真田山エリア」、大坂夏の陣で幸村が本陣を築いた茶臼山を有する「天王寺エリア」に幸村ゆかりの地を案内するロードサインを設置しました。



凡例
● 真田幸村めぐりルート
■ ロードサイン

■ マップの折り目でエリア分けをしています。知りた場所を探すのに参考にしてください。(※折目Bの破線部分のみ、B-2-B-3-B-4-B-5と連続を目安に付けています。)

